

令和6年 3月 7日
9:10～11:00
伊丹市立昆陽里小学校

令和5年度 第3回運営協議会 議事録

出席委員：田中孝志、加登武博、中田加欣子、内田晃子、河原周子

幸山まどか

欠席委員：萬田富三、白井良夫、松本実加、岸本恭子

校長：花光 潤一

陪席：二宮指導主事(伊丹市教育委員会)

1 開会

2 会長あいさつ 田中孝志 会長

3 内容

(1) 学校評価について

教頭から本年度の学校評価を、令和5年度の学校評価総括表を見ながら説明し、学校評価を事前にお配りしていたため委員よりご意見を頂戴した。

〈校長〉本校の課題となっているのは、アンケート結果からみてここ数年、家庭学習時間と読書量であり対策を考えて取り組んでいるがなかなか成果が出ない。

○家庭学習がんばり習慣は、時間を書いてサインだけをもらうのではなく内容を書くもしくは写真で取って提出させてはどうか。他人のがんばりを見ることで学習の仕方の参考になり子どもたちにやる気促せるのではないか。せっかくやるのであれば親としてはやらせたいし協力したい。

○読書は我が家でも課題である。無理矢理させるわけにもいかないなので、家族全員で読書タイムをもうけて読書を楽しんでいる。

○家庭学習は家庭で取り組まないとうまくいかない。親の忍耐力が必要。親の意識改革。

地域行事はコロナが5類に移行し活動できたが、自治会啓発の仕方、PTAから保護者の意識改革を発信できたら良い。

○意欲を持たせないと学習が進まない。本人のやる気が一番。健全な精神と、元気で健やかな子どもを育てることが大事。学力だけでなく心を育ててほしい。

○学校評価総括表だけでなくアンケートの集計結果も一緒に共有できたら分析しやすい。

情報活用力の育成のところでは全学年で情報参観を行ったことは評価できる。

改善策に曖昧な言葉が入っているので、具体策を考え次年度につなげてはどうか。

(2) 授業参観 掲示物や作品を見ながら参観しました。



(3) 令和6年度 学校経営方針について



〈校長〉今年度から学校教育目標を「自ら学び、幸せを追求する子の育成」に変更した。
幸せとは、「人生において自ら選択し、自ら決定できること」とし、子どもたちの幸せの実現のため学校全体で取り組んでいく。

(4) その他

〈会長〉学校への要望だけに終わらず、学校運営協議会として、今年度は、見守りを軸とした安全面の確保を進めてきた。自治会で見守りをしているところや、善意で見守りを続けている人がいることを保護者や子どもたちに伝える。さらに来年度は情報共有できるような広報活動を行えるようにしたい。新年度は教職員と連携できるような組織作りをするために、まずは職員紹介をしていきたい。今年度は下足と職員室横に写真を掲示し紹介した。

〈校長〉今年度の反省を来年度に生かし、教職員で課題を共有して解決していきたい。

(5) 閉 会